

広 報

ふじかわ

6月号

昭和55年6月20日発行

No. 227

町のメモ

昭和55年6月1日現在

人口	17,019人
増減	+5人
男	8,461人
女	8,558人
世帯数	4,279世帯
面積	31.09km ²

富士川町 総務課



町の今年の目標
「きれいな町にしましょう」

私もうまくできるかしら

(表紙のことは2ページに)

ポイ、が積り積って 田にゴミ公害を起す

道路や公園、川などにゴミを捨ててはいけないことは、だれも知っています。また、公園や行楽地などで花をとったり、芝生を荒らしたり、あるいは、ところかまわずタンヤツバをはくのは、公衆道徳に反する行為であることを、私たちはよく知っています。

このようなマナー、あるいは公衆道徳を守ることによって私たちの快適な生活環境が維持されることはいうまでもありません。ところが、実際はどうでしょうか？

5月16日、今年目標実行委員会（会長・常葉雅文町長）は、今年目標「きれいな町にしましょう」にちなみ「ゴミのない明るい町」実現のため、町内の水路などの巡回視察を行いました。

そこで今回は、同会が巡回視察を行った後の「富士川クリーンセンター」での反省会の声を紹介してみました。

ゴミはよく分別をして

巡回視察コースは、北松野盛下町西野付近の有無瀬川・本通り都市下水路・駅前・幸町（小池沢）中之郷用水（日の出町地区）・富士川クリーンセンターなど

反省会での声は――

◎各家庭からゴミを収集場所に出す時には、必ず燃えるゴミとそうでないものを分別する。また道路など目につく所は確にきれいなすがすがしいが、下水路などはきれいなすがすがしいから、各種会合において積極的に啓蒙すべきである。

◎奉仕活動として、地区内を毎月定期的に清掃しているが、それ以前の問題として、各自がゴミを捨てないようにしなければならぬ。

◎各家庭からゴミを収集場所に出す時には、必ず燃えるゴミとそうでないものを分別する。また道路など目につく所は確にきれいなすがすがしいが、下水路などはきれいなすがすがしいから、各種会合において積極的に啓蒙すべきである。

◎奉仕活動として、地区内を毎月定期的に清掃しているが、それ以前の問題として、各自がゴミを捨てないようにしなければならぬ。

ことである。上の地区の人が流すことによって、全部下に集ってしまふ。上の地区の人が畑へ流さないよう、申し合せを行う必要がある。また、駅前のゴミかごは、どなたかが好意で置いたと思うが、あとの維持管理がされていない。いっそのこと撤去してしまふ方がよいのでは。

◎下水路に生し尿が流れているのを見かけたので、浄化槽の清掃義務づけを強化したら。また、犬のふんを道路に放置してあるのをよく見かける。飼育者以後始末をするよう徹底すべきだ。など、沢山の意見が出されました。

また、同会では今後も、小中学生を対象にした「きれいな町」づくりの標語ポスター募集などし、みなさんに「ゴミのない町」づくりを訴えていきます。

しかし、総理府が昨年7月に行った「社会意識」についての世論調査をみると、十人のうち五人強が「道路や川などに紙やゴミを捨てる」と答えているところからも分るように、私たちが自分一人ぐらいゴミを捨てたつて――というよな気持ちでいると、いつまでたつても「ゴミのない町」は実現しません。私たちみんなの協力こそ、快適な生活環境への「近道」ではないでしょうか。

表紙のことば

5月下旬になると松野地区の水田に、姉さんかぶりの白い花や菅笠の花が咲く田植えの季節が始まる。しかし、最近では減反問題や農家の機械化などにより、めっきりこの花も少なくなつてしまつた。花も使用する手植えだと、慣れた人でも一日一人、約七畝に対し、田植え機を使えば、大きな水田がまたたく間に緑色になるのを見ると、このこともうなずける。

また、この花と一緒に消えつつあるものに、この歌がある。

苗とり上手の苗とは
もろ手苗にこうち苗に
苗のながら まるすぎ
いるべきの とのがた
京へのほりたような
苗のはかが ゆかぬか
たいこうち よほうか
つつみうち よほうか
千石まきの 苗おば
おしめぐりて とうふな
(苗取りの歌)

田植え歌の替りに、田植え機の爆音を聞いていると、とても寂しくなる。

再利用運動で 「ゴミニティーづくり」を

ゴミといえば、汚いもの、臭いもの――などというイメージがすぐ浮かびますが、全部が全部そうではありません。ゴミの身を分析してみます――。

一般家庭から出るゴミの約半分は台所などの生ゴミですが、残りの半分は、資源として再利用できる新聞紙や古雑誌などの紙類、空きかん類、びん類などです。

これらの「資源」は、元はといえば、そのほとんどが輸入に頼っているのが実情です。紙の原料となるパルプ材は全体の六割、鉄やアルミニウムにいたっては、九割を外国から買っています。

ゴミを出すとき 守ってほしいこと

- ◎新しいゴミ焼却場（富士川クリーンセンター）ができたから、どんなゴミでも一緒に出してしまえばよい――まだまだこのように思い込んでいる人が多いようです。ゴミを出す時には、次のことを守りましょう。
- ◎指定日の朝8時までは、雨が降っても収集場所に
- ◎ゴミは、すべてよく縛って
- ◎折れた針やピンは、ふたのできるかんに入れて
- ◎貝がらは燃えるゴミの中へ
- ◎プラスチック類は燃えるゴミへ
- ◎大きなゴミ（マットレス、ふとんなど）は小さく切つて

私の一言



渡辺光枝さん

このような「輸入資源」を一回使ったきりで捨ててしまふのは、もったいない話で、まさに資源のムダ遣いです。

「ゴミの再利用」は、資源の有効活用になるほか、ゴミの量が減つて清掃・処理費用が少なくてすみ、同時に環境の美化につながるという「一石三鳥」の効果をおげることが出来ます。

また、ゴミの中でも再利用できる古新聞紙や空きびん、空きかんなどを、町内会単位などで一括して集め、まとめて廃品回収業者に出す――こうした共同作業を行うことも、地域社会づくりを円滑に進める――ゴミがとりもつコミュニケーションづくりにつながるのではないのでしょうか。

新しいゴミ焼却場（富士川クリーンセンター）を見学させていただいたところ、私たち主婦が家庭から出すゴミの分別が悪いようです。で、全会員にもっと慎重にゴミの分別をするようPRしました。今後はそのようなことは少なくなると思っています。（町婦人会長）

昨年婦人会で「清掃の日」を決めました。結果は二地区しか行われませんでした。でも、町で「町民の清掃日」を決めていただければ、会として積極的に協力したいと思えます。

また、先日会員と「富士川クリ



木内力松さん

老人クラブで本通り三丁目地区の清掃を、もう8年間も続けてい

るよ。この辺は商店街だもんで、5年ばかり前に道路にカンやびんが落ちていて危ないと思つて、会でゴミかごを置いたら、そのうち一つを誰かがもつていつてしまった。ひどいやつだ。今は、残っているのと、町からもらつたのを置いてあるが、毎月回収すると、最近ではカンやびんよりも家庭から出るゴミを入れてある。ひどいになると、よそからわざわざ車でゴミを持ってきて、入れていくのもあるだからね。（本通り三丁目老人クラブ会長）



▲今年目標実行委員会の町内巡回



私一人ぐらいと軽い気持ちで流したゴミが
下に行くとこんなにもたまる

今も心に残る

やさしいオルガンの音色

89歳になる「青い目」のオルガン

子どものころの思い出は、誰でも懐かしいものです。勉強のこと、友と遊んだこと……。とりわけ印象深いものは、いつでも記憶に残っているものです。

富士川町立第二小学校には、今も明治24年に山葉風琴製造（現日本楽器株式会社）から当校に寄贈された、ストップ付きの風琴（オルガン）があります。このオルガンは、一つの音を出すと、それより一オクターブ低い音が同時に出るという大変珍しいものです。最近、当校で校歌を弾いたところ、音量は小さくなったものの素晴らしい音色が出、とても八十九年の歳月を経過したものとは思えないとのことでした。

明治・大正・昭和の三時代を、ピアノが普及するまで、松野地区のみなさんに、やさしい音色を届けていたこのオルガンの思い出を、当校卒業生からうかがってみました。

青い目のお人形と大オルガン

昭和5年 松野小学校卒業
望月八代

昭和2年、青い目の人形使節が

アメリカからはるばる海を渡って日本の港に上陸したと聞かされてからしばらくの或日、私たちは音楽教室に集められてその人形使節にお目見えすることになった。

寝かすと「ママー」と泣いて目をつむり、起こすと目をパッチリあける豪華なカクテルドレスの青

い目のお人形です。手をふれることもいけないことに思えて私たちは息をつめて、人形を抱えている稲葉とき先生を遠まきに巻いてならんだ。

生い繁った杉垣根が窓にかぶさっている音楽教室はいつものようにうす暗く、教室の左窓に真近いき関の丸い寄せ植えの木立の中に白とピンクの山茶花がチラホラ咲残っていた。

ストップ付きのハイカラな大オルガンのあるこの音楽教室で唱歌

の授業を受けることはあまりなかった私たちに、その日、稲葉先生は「青い目をしたお人形は、アメリカ生れのセルロイド……」と、人形の歌をストップ付きの大オルガンを弾きながら教えてくださった。

「日本の港に着いた時、一杯涙を浮べた……」と、先生は感に堪えぬ表情で唄いながら大オルガンを奏でられた。

「私は言葉がわからない、迷子になったら何としよう……」五線譜ボードの前の卓上に「ママー」と立きながら寝かされた青い目の人形が、目をつむったままこちらを向いていた。

「やさしい日本の嬢ちゃんよ、仲よく遊んでやつとくれ……」先生のお声に合わせて私たちは声を上げ唱った。

ストップ付きのハイカラな大オルガンは、何ともいえないハモリで今のハモンドオルガンの味わいに似たものを私たちに覚えさせてくれた。

ハイカラな大オルガンの音に合わせて私たちに「青い目の人形」の歌を唱わせてくださった稲葉とき先生は、独身のまま故人になられて久しい。

青い目の人形使節がどのような使命を帯びてはるばる海を渡って日本に来たのか、しかも庵原郡の

あなたもできる マイカーの省エネ対策

いま、国を挙げて七割の石油削減対策に取り組んでいることは、みなさんよくご存じでしょう。ところで、わが国には現在、約三千七百万台（54年4月1日現在、富士川町では七千九十三台）の自動車が行っています。その大部分がガソリンを燃料としており、年間消費量は約二千七百万リットルで、わが国石油消費量の約一割を占めています。私たちドライバー一人ひとりの「省エネ運転」が、国全体としての大きな節約効果となって実を結ぶのです。「省エネ時代」のドライバーの条件——それは、ムダのない効率的な運転マナーにあるといえるでしょう。

そこで、今回は「正しい運転マナーの七つのポイント」をお話します。

◎「信号グランプリ」は危険プラ

ス燃料のムダ
「信号グランプリ」などという言葉がある一方で、信号が青に変わるや否や、われ先に飛び出すレース並みの運転をする人がいます。このような急発進は危険であるばかりか、燃料のムダです。
急発進を十回繰り返すと、普通発進十回と比べて燃料を百cc多く使う計算になります。百ccという、牛乳ビン一本の約半分の量ですが、なんとこれだけで七百リットルも走れます。

◎イライラするのは精神衛生によ

くありません
渋滞や信号待ちで停車している間も、アクセルをパタパタ踏みこんで空ぶかしをしている人をみかけます。
空ぶかしを十回やると約五十

◎あなたもひと息、エンジンも休

息
エンジンのかけっぱなしも、燃料のムダです。荷物の積みおろし、人待ちなどで止まっている時はエンジンを切りましょう。10分間、エンジンをかけたままにして二、二百cc、走行距離にして約千四百リットルの燃料がムダになります。

◎トランクは「物置き」ではあり

ません
トランクの中を見てください。ムダな物を乗せていませんか。ゴルフバッグ、釣りの道具、タイヤチェーンなど、すぐ必要のないものを積んだままにして、

避地松野尋常高等小学校の私たちにまでお目見えということになったのかなどは当時幼ない私は知るよしもないことであった。

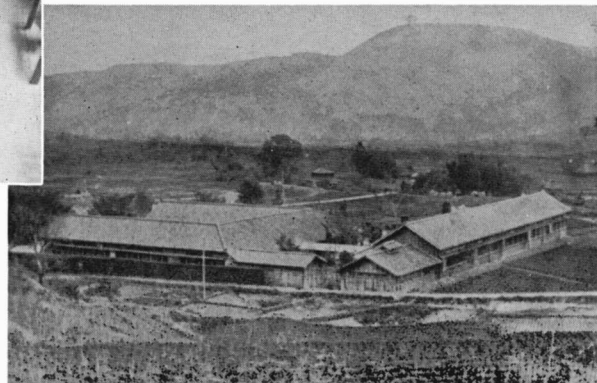
◀ストップ付きの大オルガン

君が代や四大節の式歌を歌う時に、式場に運んだことと、私に変声期の時、望月康江先生に音楽のご指導を受け、君が代が歌えずしぼられた思い出があります。（昭和17年卒業・K）



松野村立小学校 ▶

松野小学校は明治7年12月8日の創立、開校日は明治8年3月15日。明治19年3月小学校組織改正の際、岩淵村尋常小学校文淵閣に合併し分校となる。明治22年7月町村制実行に付き、尋常小学文淵閣と分離し松野尋常小学校となる。（松野村誌より）



毎日走っていませんか。

トランクの中に十kgの荷物をのせて五十km走ると、約八十ccの燃料がムダになります。だからといって、スペアタイヤまでおろしてしまうのは早計です。あくまでも不要不急な荷物は乗せないように——ということになります。

◎迷い道はガソリンのムダ遣

い
ドライブの途中で道に迷う、これも意外とムダな燃料を使うものになります。一度道に迷うと、戻ったりできないので、かなりの距離を走るようになってしまふからです。

たとえば、平均時速二十kmの速度で、十分間道に迷ったとしたら

シートベルトは あなたを守る

あなたは車に乗っている時、シートベルトを着用していますか？ 町が4月15日と、6月16日の午前7時から8時までの一時間幸町の国道一号线で「シートベルト着用状況調査」を行ったところ、4月にはドライバー六百四十人のうち着用者は百六十人（6月には三百十五人のうち百三十四人）同乗者となる二百三人のうち、わずか十八人（6月には六十七人のうち十六

人）という結果が出ました。

車に乗れば、だれでも交通事故の危険性からのがれることができないのが現実です。というの、いくらあなたが安全運転のルールを守る優秀なドライバーでも、酒酔い運転や信号無視をする「無謀ドライバー」にあてられたり、出会いがしらの衝突することもあるからです。本年4月1日から来年3月31日まで「シートベルト着用推進県民運動」が展開されています。あなたもこの機会に、シートベルトを着用し、安全で楽しいドライブを心掛けましょう。

岩崎安耶ちゃんが 1万7千人目の町民に

みなさんもお気付きと思いますが町の人口が本年4年末で一万七千人を突破しました。この記念すべき一万七千人目の町民に岩崎公一さん(東町二)の長女安耶ちゃんがなつたため、町では記念品を贈り、誕生を祝いました。

そこで、広報「ふじかわ」でも安耶ちゃんのお母さんに、安耶ちゃんの近況などを聞いてみました。

—結婚したのはいつですか？
—公一さんと知り合った切っ掛けは？

—安耶ちゃんとお友だちと志賀高原へスキーに行った時、公一さんもグループで来ていて知り合いました。その後は、私の家が三重県です。安耶ちゃんも長男の太郎ちゃんでは、どちらかがかかりますか？

—安耶ちゃんの方が泣声小さいだけで、他は長男と変わりません。昨年、長男が生まれたのもうすよろしく



安耶ちゃんですよろしく

—子どもが生まれてから公一さんは変わりましたか？
—三重県から富士川町に嫁いで来て、当町をどう思いましたか？
—私のいた所は田舎でしたので、こちらに来て駅も近くにありすし、とても都合がいいですね。

—町に望むことは何かありますか？
—私もあちらでは役場に勤めていたのですが、富士川町には乳児医療制度がないですね。せめて一歳までは欲しいですね。

—どうも、ありがとうございます。

リズムあれこれ

(その六)

老化はまず足にくるといわれます。今回はひざの屈伸を中心にした運動です。ひざの関節を滑らかにし、若さを維持することに心がけましょう。

◎運動一

座ぶとんを二枚用意し、一枚の座ぶとんに腰を下ろして、もう一枚の座ぶとんに両足をのせ、ひざの後ろが伸びるように力を入れて床につける努力をしてみてください。

◎運動二

座ぶとんの上にひざつき姿勢となり、もう一枚の座ぶとんに両手をのせ、廊下などをみたく要領で押したり引いたりしましょう。

◎運動三

足踏みをしつかり行いましょう。最初はゆっくり、だんだん早く行います。

◎運動四

座ぶとんを離す距離は三十センチです。ひざの十分伸びる人は、座ぶとんを増やしましょう。

をシャンと伸ばして行いましょう

◎運動四

かかとの上げ下ろしです。両足を十センチほど開いて行いましょう。

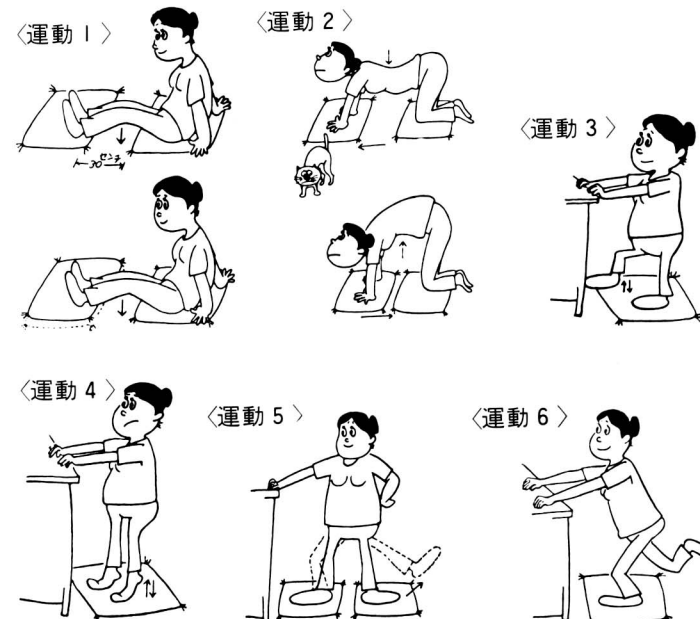
◎運動五

座ぶとん二枚の上に両足をのせ右足、左足と体重をかけ、足を少

し持ち上げましょう。

◎運動六

かけ足。窓際でも机でもかまいません。つかまつている机などに体重をかけ行ってみましょう。



社会福祉法人

「町社会福祉協議会」が始動

健康で文化的な生活をするのは私たちだれもの願いですが、自分一人の力でこれを実現するのは大変です。

このため、町ではみなさんのよき相談の場として、昭和26年から「富士川町社会福祉協議会」(会長—富士川町長・常葉雅文)を設置してまいりました。しかし、同会は

いままでも役員民生課に事務局を置き、福祉係が兼務で仕事を行っていたため、みなさんには馴染の薄い組織だったと思います。

そこで「八〇年代に向け、より一層の福祉の充実」をと、昨年七月、国から社会福祉法人「富士川町社会福祉協議会」(金指恭三会長)の認可を受けました。さらに本年度からは老人福祉センターに

事務局を移し、本格的な活動を始めました。この組織が従来の社協と違うところは、私たちが主体となり、私たちの福祉増進を目的とする、民間の自主的な組織であることです。

なお、同会の本年度活動目標は

- ◎お年寄りにスポーツを奨励し、健康と増進をはかる
- ◎母子世帯の把握とその育成
- ◎子どもの諸行事と生活改善事業
- ◎子どもの諸行事と生活改善事業
- ◎心配ごと相談所の充実
- ◎共同募金、歳末助け合い運動の強化と、赤十字社員の全戸加入
- ◎家庭奉仕員事業を充実させ、家庭訪問を積極的に行う
- ◎青少年の非行防止対策の推進

となつてまいります。

どんな仕事を

明るい社会づくりのため、社協では次の仕事を行います。

◎低所得世帯の更生に必要な支援や指導

◎老人クラブ、身障福祉会、母子福祉会、子ども会、手をつなぐ親の会、遺族会などの福祉団体の育成・指導

◎心配ごと相談の実施

◎要援護老人、身障精薄者、母子世帯などの福祉に必要な指導や支援

◎児童や青少年の健全育成に必要な支援

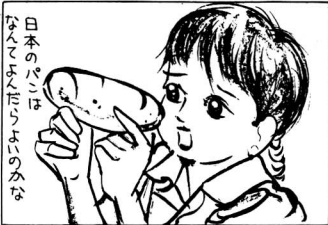
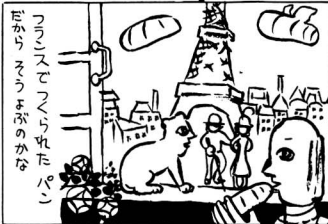
◎家庭奉仕員の派遣

◎簡易移動浴さうの貸与や入浴介護補助者の派遣

◎共同募金運動や、歳末助け合い運動への協力

◎ボランティア活動の育成

◎地域福祉活動に必要な各種調査の実施



健康維持の豆知識

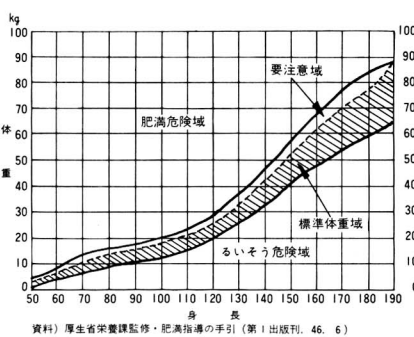
(その四)

今月は、成人病の原因につながる「太り過ぎ(肥満)」についてお話ししましょう。

よく言われる言葉に「ベルトが伸びれば、命が縮む」とあるように、中年になって太ってくるとは、健康への注意信号なのです。体重が増加して太るといことは、食事によって摂取したカロリー量と、仕事・運動などによって消費するカロリーの量のバランスがくずれ、摂取カロリー(消費できなかつたカロリー)の蓄積により体重が増加していくからです。身体内に三千路が蓄積することにより、体重は五百増増加するといわれます。たとえば、一日に食事などによって三千路摂り、仕事・運動などによって消費したカロリーが二千五百路ですと、五百路が消費されずに身体内に残ります。それが毎日重なっていくと六日間で体重が五百増増加します。また、太るといことは、体重が増加するだけでなく、身体の容積を増します。容積が増え

れば、血液を身体のすみずみまで供給する血管が延長します。体重が一キログラム増えると血管の長さ約三キログラム増加するといわれています。血管が延長すると、血液をすみずみまで送るために、心臓はより強く働かねばなりません。太ったために階段の昇降時などに、動き、息切れを感じるようになるのもこれが原因です。成人病予防のために体重管理は大切なことです。

左の表は身長別の体重を示したものです。ごく大まかな肥満の度合を知るために、あなたも参考にしてみましょう。



資料)厚生省栄養課監修・肥満指値の手引(第1出版版、46、6)

戸籍の窓

55・5・1〜5・31

(敬称略)

おめでた

区名	出生児	保護者続柄
木島	宇佐美大光	哲示 長男
相生町	池田安規子	知文 二女
坂下	渡邊 成洋	勝年 長男
旭町	齋藤 健一	一雄 長男
望月	誠子	均 長女
坂井	利通	博一 長男

一里塚



建築設計で悩まされる問題に家相がある。非常識な迷信を含んでいるだけに手続は難しい。迷信を信じきっている人と話し合ってもうまくいかず、生兵法的な知識を振り回されたら、設計も不可能になる。ある調査によると、家相を考慮する人は何んと六十六割に上るといふ。家相とは本来、自然条件から人間を守り、快適に過ごす工夫、丈夫で長持ちさせるための対策など、経験的積み重ねであって科学的に十分理解できるものであらず、使いやしく健康的な住いの

計画がよい家相で、誰にも判断でき、ごく当り前のものであった。しかし、明快で万人に理解できては、占いを職業とする人には営業上都合が悪い。そこで八卦、陰陽五行、六曜、十干十二支、九星術といった素人には分らないものを組入れ、迷信的なものにしてしまった。それらはみな中国の考えで日本には合わないものが多い。例えば鬼門。これは、漢民族が幾度となく北東方向の匈奴に侵略され、オホソック海からの暴風により大きな被害を受けたため、北東方向を悪魔の襲ってくる鬼門と考えたのである。だが日本では南方からの台風の影響があり、全く逆方向が鬼門になってしまう。また

富士松野高橋	梓 忠誠	長女
内藤	雅敏 義勝	二男
大北町	望月 美絵 保幸	長女
儘下町	小川公一郎 高譽	長男

かなしみ

区名	氏名	年齢
木島	角替 惠一	四五
〃	佐藤かつ代	七八
上町	齋藤徳五郎	五一
本通一	花田いと子	六三
南町一	鈴木 ゑか	七四
富士見町	小泉 重作	八三
清水町	久保田とみ	七二

かしこい 消費者コーナー

――台所用洗剤「キッチンハイター」の、匂が臭いのはどうしてですか？

（表示の成分中に含まれている次亜塩素酸ナトリウムのためです。また、水道の水が時々匂うのも、これと同様に塩素が使用されているからです）

――「ハミング」の安全性は？（直接肌につけるものには使用しないでください。特に赤ちゃんの肌着には注意しましょう。石けんならソフトに仕上ります）

――口紅の染料は口に入っても大丈夫ですか？（県消費生活センターによると、食品衛生法で決められている染料を使用しては、心配はないとのことです）

――箱に使用されている防腐剤は安全ですか？（県消費生活センターによると、保存缶についているプツプツは、成分中の蛋白質が固つたもので、防腐剤は使用していません）

――子どものお菓子の添加物は安全ですか？（発ガン疑惑性のある酸化防止剤着色料、甘味料などが使用されていますから、表示をよく見ることが必要です）

5月詠草（天野寛選）

富士川短歌会

花の香りいまだ残れば切り取りぬ
寒に咲きたる水仙の花
四十九 辻 すみじ
久能荘の庭にひともと大袈裟めよ
ろしく人目引きたり
宮 町 浦田 次子
外来の産科病棟に番を待つ初診の娘につき添う吾は
小 池 佐藤 ちよ
つややかにのびゆく若葉は日に増して庭木のしげみ濃くなりてゆく
四十九 八月 弘子
ゆくに心臓手術をしたる娘の嫁ぎゆく日に夫も招かる
四十九 塩川 恒子
つややかに新葉出揃うさんご樹に巢作りていらし鳥の飛び交う
旭 町 吉田 令子
吾の心が励むとあきらめ夜更けて帰らし床にアソカぬくしも
本通り 齋藤とし子
幼なじみの友と来りて真鶴岬の晶子の碑の歌かたみに詠み合ひ
坂 下 植松 秀子
音たてて土うつ雨の中にして咲き極まりしバラが崩れる
坂 下 川口 久代
測溝の厚く重たき板をあげ泥ささるう老夫を今年も労わる